

【研究主題】 特別活動「ドキドキ・わくわくを自分たちで創ろう」

【学校名】 米原市立 河南小学校

1 本校の概要

河南小学校は、児童数 151 名、学級数 8 学級（特別支援学級 2 学級含む）の小規模校である。また、河南学区は 1 小 1 中であるため、児童生徒はほぼ同じメンバーのまま 9 年間で過ごしている。なお、河南学区児童生徒数は年々減少傾向にあり、今後も減少となる。

学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きぬく子の育成」のもと、「学び 笑顔 元気 いっぱい 河南小」を合言葉に、学校教育の推進を図っている。

児童は、明るく元気な子が多いが、自尊感情や自己有用感の低さが、学習・生活すべての面に大きな影響を与えている子も見られ、個別の細かな配慮と支援が必要でもある。今後も自主性や自立心、リーダー性を育て、夢と志を育む教育が必要であると考えており、近年は、「精力善用」をキーワードにして、仲間と共に学び合う集団づくりに努めている。特に、特別活動を中心に、自治能力とリーダー性の育成、学級活動・たてわり活動・児童会活動の充実、さらには、全校プロジェクトを始めとした高学年を中心にした自主的・自発的活動の推進に力を入れている。

2 取り組んだ内容

(1) 横断幕の作成

本事業の助成を活用して材料を購入し、6 年生が主体となって、本校のたてわり活動のグループごと（全 9 班、赤青黄各 3 班）に、横断幕を作成した。

横断幕を作成したことで、自分たちの色班に対する所属意識が高まるとともに、やる気や団結力の強化にもつながった。



(2) たてわり活動

本校では、同学年だけでなく異学年との交流を深めることを目的に、全校児童による学年縦割りグループによる活動を毎月実施している。これは、毎週火曜日のロング昼休み（清掃活動なし）の機会を利用したもので、各班の 6 年生が中心になって、企画・運営を進め

ている。毎回の活動後には、振り返りを行い、次回への反省点を洗い出し、活動を積み重ねていった。

(3) 委員会活動

本校の委員会活動は、次の 6 委員会構成している。

- ・運営委員会
- ・運動委員会
- ・図書委員会
- ・夢プロジェクト委員会
- ・SDG's 委員会
- ・KTV 委員会

高学年主体の活動であるため、全校的なリーダーとしての役割や全校児童の思いを大切にするを、常に意識して、創意ある活動を心がけている。



毎月開催している全校朝会では、各委員会が工夫を凝らして、活動の計画や報告を説明し、学校を良くするための全校への呼びかけを行うことができた。

(4) 全校リレー大会

毎年の夏と冬の年 2 回、児童会主催による全校リレー大会を実施している。委員会活動の一つ、運動委員会を中心になって運営される全校プロジェクトとして、縦割り班の色別対抗で行っている。本事業の助成により色別コーンを新調し、おおいに活用することができた。



3 活動の成果

本校の特色である特別活動の充実に向けて、たてわり活動を中心に、縦のつながりを意識した活動を進めることができた。児童が自主的・自発的に活動する姿が多く見られ、特に高学年がロールモデルとなることが意識できた。今後も学校教育目標の達成に向けて取組を推進していきたい。